課題番号９

女性農業者の育成

～地域とともに輝く女性の支援～

対象：由仁町女性農業者グループＷＥＡＶＥ　（９名）

１　活動の背景

ＷＥＡＶＥは、Ｈ25年に農村ゼミナール参加者から組織化された30～40代の子育て世代の女性農業者の組織。
①仲間作り、②地域や農業について理解を深めること、③地域活性化と自己実現を目的に活動を行っている。

２　活動の経過

活動・勉強会の内容は、会員の希望に応じて決定した。
各行事は、担当者を決め、会員が主体となって進めた。

視察研修（６月）

直売所「とどけよう倶楽部ゆめや」で直売所の運営方法について学び、ソーセージ加工販売店「ヴルストよしだ」で食肉加工について学んだ。

直売活動（８､10月）

町内の英国風庭園施設ゆにガーデンで、野菜の直売活動を行った。

OGとの交流会（８月）

OGと交流会を行い、活動の助言を受けたり、親交を深めた。

勉強会

①ソリマチ実習会（３月）

ノートパソコンを持ち寄り、農業専用会計ソフト「ソリマチ」デモ版の操作方法を実習した。

②社会保険勉強会（11月）

雇用保険、健康保険、労災保険、厚生年金、家族経営協定について社会保険労務士を講師に勉強した。

コーングリッツ加工研修会(10月)

パン工房Riren中仙道氏を講師に、地元産子実用とうもろこしを原料としたコーングリッツを使ったパンの調理実習を行った。

またコーングリッツを製造する(株)N-GRITS(江別製粉グループ)大宮氏より子実用とうもろこしの生産状況や生産することによる土づくり等のメリット、コーングリッツの特性・用途についても講習を受けた。

クリスマスパーティー（12月）

地域の子供達が楽しめるイベントとして開催した。

参加型ゲームや、抽選会、ワークショップ等を催し、キッチンカーや飲食店が出店した。

３　活動実績の具体的内容

視察研修

「ゆめや」では、栽培したことのない野菜の栽培方法や役員の決め方、バーコード決済やラベルシステムについて詳しく学ぶことができた。

また、「ヴルストよしだ」では加工場を見学させてもらい、加工機械や味付けについても研修できたことで、将来食肉加工を指向する会員はとても参考になったとの感想だった。

直売活動

野菜栽培や野菜についての知識向上へのモチベーションにつながった。

勉強会

ソリマチ実習会では、これまで経営に関わってこなかった会員が、これを機に農業簿記に取り組んで、経営状態を把握していきたい等の感想が聞かれた。

社会保険勉強会では、自分の経営に照らし合わせた質問が多く出され、雇用を入れる際の手続きの参考になったとの声が聞かれた。

クリスマスパーティー

イベント開催運営の経験を重ね、スムーズに運営することができた。
約300名の来場者があり、地域を盛り上げる活動が会員の自信に繋がった。

具体的推進事項：勉強会の開催

（現況：３回→目標：３回→実績：３回）

４　今後の課題と対応

会員の「仲間作り」、「知識・技術の向上」および「地域活性化、自己実現」に向けて、合意形成を図りながら、活動支援を継続する。